

講義名	方法	学年	学期	単位	担当教員
応用鍼灸実技Ⅴ	実技	2	中期	1	柳岡 比登美

授業概要	現代医学的な鍼灸治療に必要な基礎知識を修得し、適切で安全な鍼灸治療方法を学習する
到達目標	臨床に向け治療の適不適の判断・刺鍼角度・安全深度道具の選び方・ヘッド・サイドでの姿勢を習得する
成績評価	出席点と実技実習評価点 30% + 実技試験 70%の結果を成績評価とする
実務経験	臨床現場で想定しうる疾患に対し、豊富な臨床実績と治療経験に現代医学的観点を踏まえ効果的な治療方法を体現する。具体的な症例、臨床例を列挙しながらデモンストレーションと授業を展開する。

中期	講義内容
1	オリエンテーション／シラバスを用いたガイダンスと手技テスト
2	道具の選び方と基本刺鍼／公衆衛生の意識付け
3	基本刺鍼演習1／頭痛・肩こりに対する鍼治療（肩井穴の刺鍼法）
4	基本刺鍼演習1／頭痛・肩こりに対する鍼治療（大後頭神経・小後頭神経刺鍼）
5	基本刺鍼演習2／腰下肢痛に対する鍼治療（椎間関節部、志室穴刺鍼）
6	基本刺鍼演習2／腰下肢痛に対する鍼治療（上殿皮神経刺鍼）
7	基本刺鍼演習3／坐骨神経に対する鍼治療（坐骨神経点、委中穴、足根管）
8	基本刺鍼演習4／膝関節周囲の鍼治療（縫工筋アプローチ、鷲足、オスグッド）
9	基本刺鍼演習5／肩関節周囲の鍼治療（QLS、大円筋・小円筋アプローチ）
10	基本刺鍼演習6／神経痛・神経麻痺に対する鍼治療（顔面部/顔面神経麻痺）
11	基本刺鍼演習7／絞扼神経障害の鍼治療と鍼通電（絞扼部への刺鍼深度）
12	基本刺鍼演習8／仙骨周囲部の鍼灸治療（中膠穴刺鍼）
13	基本刺鍼演習8／仙骨周囲部の鍼灸治療（陰部神経刺鍼）
14	応用鍼灸実技Ⅴ 手技のフィードバック
15	応用鍼灸実技Ⅴ 手技のフォローアップ
16	応用鍼灸実技Ⅴ 実技試験

使用教材	随時資料配布いたします／白衣、使用道具の準備・手指の衛生/1寸3番/寸3.3番
------	---